

理数コース 第3回校外実習
12月15日（金） 中部大学（春日井市）訪問

午後から春日井市内にある中部大学を訪問しました。春日井高校と同じ市内にある中部大学ですが、多くの生徒にとってはキャンパスを訪れるのは初めてで、ワクワクな体験になりました。バスを降りるとすぐに中部大学の入試広報課の原田さんをはじめ、在学中の学生さんに手厚く出迎えていただきました。

模擬講義は数理・物理サイエンス学科の久保伸先生による「地球環境問題と核融合」。

よく聞く地球温暖化はどのように起きているか、それに対する対策にいろいろな問題点があり、化石燃料に替わるエネルギー案として核融合を研究されていることを話されました。

原子力発電などで使用される核分裂はある程度知っていても、核融合ってどんなこと？と思う生徒も多かったのですが、講義で核融合の詳しい説明があり、1億℃を超える高温におけるプラズマの状態で行われることや、原子核どうしプラスの電荷を持つことによる斥力の影響で核融合が実現しにくく、プラズマ発電炉での研究が進められていること、また地球温暖化を抑止するための技術としても核融合が注目されていることを学びました。

講義後は生徒からいくつかの質問があり、繰り返し質問する者もいるなど活発な姿勢が見られました。



講義に続き、原田さんから中部大学の説明を受け、在学生の4名の紹介がありました。愛知県外から来られた方が多く、中部大学を受験した理由や、将来の目標などを聞き大変参考になりました。その後数班に分かれて学生スタッフの誘導で大学構内の施設見学を行いました。



最後に春日井高校出身で中部大学に進学後、中部大学事務部に在勤の田中さんから、ご本人の大学入試時の経験や中部大学に就職されたいきさつなどを熱く話され、後輩にあたる生徒達にとっては今後の進路を考える上でとても参考になり、励みになりました。

中部大学の皆様、とても暖かいご指導ありがとうございました。